

市民からの意見等で市長等への報告について

(〔 〕書は、別添議事録(要約)の会場、グループ、番号を示す。)

令和5年11月16日、18日、19日に開催した議会報告会において、市民からあった意見等のうち「議会に対応する」としたものについて、当委員会で協議した結果、市長等に報告すべきとしたものは次のとおりです。

1 市長への報告事項

- (1) 市の説明が「神姫バスの天神・電鉄小野駅線が廃止になるかもしれない」で終わってしまっており、その後の説明がなされていない。来春廃止決定なら速やかに地域に経過説明と報告をして頂きたい。[東条-D-②]
- (2) 播磨中央公園のサイクルロードが完成したが、歩行者用と自転車用道路の安全性に不安があるので改善して欲しい。[滝野-A-①]
- (3) 滝野文化会館が令和3年度に「加東市地域交流センター」に名称変更したが馴染めず、社地域や東条地域でも旧町名を使用した公共施設があるので、「滝野文化会館」に戻してほしい。[滝野-A-⑤]
- (4) 加東みらいこども園に右折で入りにくい。青信号機の間隔が短い。何とか右折しやすくならないか。[滝野-C-④]

2 議会運営委員会への報告事項

- (1) ケーブルテレビは、本会議しか放送されない。他の委員会とかも見たい。[滝野-C-⑤]

3 総務文教常任委員会への報告事項

市民からあった意見等で、地域公共交通施策について、市は鋭意、調査・研究の下、各種施策を提案していますが、市民からは、施策に対する要望のほか、更に多様化を求めるものなどの声が一番多く、また、ふるさと納税、定住・移住に関する市のPR方法や小中一貫教育について、非常に市民の関心が高いものと感じられます。

(1) 地域公共交通施策について

- ① デマンド型交通などの公共交通事業を始め、各種まちづくりが旧町ごとの取組になっている。いつまで旧町にこだわるのか。「加東市は一つ」としての施策をすべき。[東条-C-①]
- ② デマンド型交通への申込はほとんどなく、利用者には不便が多く、ルールが分かりにくい。[社-A-③]
- ③ デマンド型交通の運行先が市役所、病院などで、東条地域や滝野地域など他地域への便がないのも不便である。[社-A-④]

- ④ 高齢化が進んでいるが、自主運行バスの運転手の確保はどうなっているのか。
[社-D-②]
- ⑤ デマンド型交通をみても旧3町エリアとなっているが、加東市は一つになったので施策に制限を設けないでほしい。[社-D-③]
- ⑥ 特区で取り組んでいる「ライドシェア」の取組を加東市でも取り入れてはどうか。[社-D-④]
- ⑦ 地域交通については、滝野地域では75歳以上の方が2割近く、一人住まいも増え、車に乗りに行くことが不便な方がいるので対策が必要。[滝野-A-③]
- ⑧ JR加古川線を残したいと思われているのか？バスとの乗り継ぎが悪い。[滝野-C-③]
- ⑨ 令和6年度からの滝野地域のコミュニティバスの実証実験に、常時乗降などを手伝う介護者（ヘルパー）を乗車させてはどうか。[滝野-D-①]
- ⑩ 滝野のコミュニティバスの実証実験が終了した後、市民アンケートの実施のみならず、市も地域に入って意見を吸い上げてほしい。[滝野-D-②]
- ⑪ デマンド型交通の制約が多すぎて、利用しにくい。もっと簡単にならないか。介助者1名の登録は必要か。[滝野-D-③]
- ⑫ コミュニティバスを加西市の「宇仁ふれあいバス」と提携してみては。[滝野-D-⑤]

(2) ふるさと納税について

- ① とどろき荘の活性化やふるさと納税に関する取組等について、市職員からの提案も大事にしながら、費用が掛かっても専門家に委託し提案を求めることも検討すべき。[東条-C-⑤]

(3) 小中一貫教育について

- ① 東条学園の小中一貫教育の効果の検証は？教育委員会のトップダウンのしわ寄せが教師や児童・生徒に來ていないか。[東条-D-④]

(4) 定住・移住について

- ① 少子高齢化対策で移住を求めているが、加東市はPRが下手だ。もっと工夫を。
[社-D-⑥]

(5) その他

- ① 小野クリーンセンターにガラスの付いているタンスを持ち込むと分別を求められた。どうして小野市民と差別されるのか？[滝野-C-⑨]

4 産業厚生常任委員会への報告事項

市民からあった意見等で、後継者不足や現在の物価高騰への対策など、農業継続を懸念する声が多く、また道路・河川に関わるものや加東市民病院についての意見等で、非常に市民の関心が高いものと感じられます。

(1) 農業施策について

- ① 有機25%の山田錦を作っているが後継者不足に悩んでいる。若い世代に訴えかけたいので、小学生に話をしたいと考えている。JA任せではなく、加東市としての姿勢はどうなのか。[東条-D-⑥]
- ② 肥料が高騰していて、農家を圧迫しているので、国の補助金に加え、加東市独自のものを考えて頂きたい。[社-D-⑤]
- ③ 農業従事者の後継者不足。地域計画（人・農地プラン）はあっても、地区としても不安が残る。[社-D-⑦]
- ④ 農業継続者が不足しており、農機具を持っている人も少ない。農業法人が参入しやすくする必要性を感じる。[滝野-A-④]
- ⑤ 山田錦の取組。藤田地区交差点のモニュメント設置場所をきれいにしてほしい。[滝野-C-①]

(2) 道路・河川等について

- ① 上三草地区内に岩石の危険な場所があり、地震などの災害時が不安である。個人所有地であっても市で安全対策をしてほしい。[社-A-②]
- ② 滝野地域小中一貫校の通学路に必要な滝野大橋は、昭和32年建設で60年も過ぎている。安全のために補修、改善が必要だと思う。[滝野-A-⑥]
- ③ 加古川堤防は、最近の100年に一度と言われるような豪雨に耐えられるものなのか。[滝野-D-⑦]

(3) 病院事業の運営について

- ① 他市を見ると病院の統合や移転計画が上がってきているが、加東市民病院の在り方は現状のままか。[滝野-D-⑥]
- ② 南海トラフの災害時、医療救護の連携・要請を加東市民病院は受け入れられるのか。[滝野-D-⑧]
- ③ 加東サンサンチャレンジで内臓脂肪の悪影響を伝え、中高年層の受診者数の拡大も図れるので、市民病院の人間ドックにFATスキャン（内臓脂肪CT）検査をプラスしてほしい。[滝野-D-⑨]